



まなび舎

東京都立港特別支援学校長



村山 大介

No. 7

「〇〇の秋」

副校長 加部 務

9月も終わりを迎えようとしています。今年の9月は、例年のような厳しい残暑の日が比較的少なく、過ごしやすさを感じる日が多かったように思います。一方で、雨や曇りの日が続き、青空が待ち遠しく感じられたのではないのでしょうか。気象庁の発表によると、関東甲信地方の9月上旬の日照時間は平年の約3割程度となり、統計開始以来最も少ない記録となりました。長雨の影響で、気持ちまで少し沈みがちになることもありましたが、それでも季節は少しずつ秋へと進んでいます。朝夕の風には涼しさが感じられ、「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」など、何をするにも最適な時期を迎えました。

さて、皆さんはどんな「〇〇の秋」にしたいでしょうか。

学校では、この秋も多くの学びの機会が待っています。2年生は修学旅行、1年生は移動教室、そして、3年生にとっては、進路決定に向けた大切な時期です。

秋は実りの季節です。日頃の学習やこれからの行事、日々の生活の中で、一人一人が自分だけの「〇〇の秋」を見つけ、充実した毎日を過ごしてください。この秋の経験が、皆さんの豊かな実りにつながることを心から願っています。

「総合防災訓練を終えて」

主幹教諭 吉田 武

9月4日(金)に総合防災訓練を実施しました。当日は、東京消防庁高輪消防署港南出張所、高輪消防団、PTAの方々、関係各部署の皆様にご協力いただきました。

まず地震を想定した避難訓練を行い、その後、4つの災害対策訓練を実施しました。災害対策訓練では、各学年・学科に分かれ、起震車体験、消火体験、救急救命体験・防災ブース見学、防災用トイレの学習を行いました。2年ぶりに実施した起震車体験では、大きな揺れの中で自分の身をどう守るかを体験しました。今年度初めて実施した防災用トイレの学習では、設置方法や、携帯トイレの使い方、ゴミ処理の仕方などについて学びました。

引き取り訓練では、保護者の皆様に来校していただき、災害時の引き渡しの流れを確認することができました。御理解、御協力をいただきありがとうございました。



